

東経トピックス

福岡発

鉄筋継手研究会～第4回 例会開催

去る6月10日、鉄筋継手研究会(事務局・福岡県大野城市、河村 貴夫事務局長)は、第4回例会を開催した。鉄筋継手研究会は、建築躯体の信頼性の向上を目指し、最新情報、工法情報およびコストダウン情報を設計や施工、継手業者など建築に携わる方々との共有を目的としている研究会である。第4回となる今回は福岡国際会議場 401号室にて開催。あいにくの悪天候であったが、定員80名の会議室は熱心な方々で埋まった。参加者全員にCPD認定(技術者の継続教育)3単位が与えられる。近年、九州地区でも建築工事の入札などでCPDの受講実績が求められるようになり、当研究会の例会は重要度を増している。

例会は、第一部として清水建設㈱の角陸 純一氏が機械式継手工事、品質・施工



河村 貴夫事務局長

管理のポイントと題して機械式継手工事の現状と機械式継手工事の品質・施工管理の進め方を講演。第二部は、㈱富士ボルト製作所の森澄 修康氏が機械式継手FDグリップ製品説明と題してFDグリップ施工実演・施工管理方法等を講演、実演を行った。会場には他の機械式継手メーカーによる各種工法実物の展示もあった。例会は午後1時から開始し、途中休憩を挟み午後5時までの4時間であったが、講師に対し多くの質問を寄せるなど最後まで熱心に聞き入っていた。なお、当研究会事務局に10社のメンバーが加わり11社で運営している。(林)

【鉄筋継手研究会】

本部事務局 ㈱アクティス

〒816-0921 福岡県大野城市仲畑 4-2-38

TEL 092-501-5963

FAX 092-501-6651

<http://www.aqtis.biz>

